

「一般社団法人 社会福祉経営全国会議」

全国会議ニュース



2020年10月15日発行 (No.6) 連絡先/〒543-0045 大阪市天王寺区寺田町 2-5-6-902

電話 06-6772-1360 Fax06-6772-1376 Eメール/jimukyoku1@f-zenkoku.net

9/28 全国会議として初めての「新型コロナウイルス感染症対策の 拡充と社会福祉事業の維持・存続に係る」政府懇談を実施

厚生労働省の保育・障害・高齢の担当課・内閣府の方々と、新型コロナウイルス感染症対策について懇談を行いました。全国会議発足後、初めての懇談です。感染予防のため全国会議の役員と事務局に参加をしばらくしましたが、オンラインで福岡や愛知から、会場でも大阪、東京、埼玉からの参加者が、積極的に実態を発言されました。

エッセンシャルワーカーの定期的な PCR 検査の実施、介護や障害だけでなく保育や児童養護の職員への慰労金支給などを要望。厚労省は、PCR 検査は自治体の判断、まずは施設で感染症対策に力を入れてという。これ以上何をがん



障害者の生活と権利を守る 全国集会・中央行動

・11/15(日)13:00～開会

記念講演・特別報告・行動提起

・11/16(月)13:00～政府交渉

① 暮らしの場づくり

② **社会福祉事業 ←ここに参加!**

③ 介護・障害福祉

④ 障害児教育

資料代 1000 円 参加申込必要

Zoom 参加 又は 参議院会館参加

詳細は別途案内チラシで

ばれというのでしょうか。保育分野が慰労金の対象でない問題について、厚労省は子どもは重症化リスクが低いことと通常の運営費が出ているからと説明をしましたが、それは違うだろうと介護・障害分野の参加者から慰労金の持つ意味を問いただす場面もありました。また、コロナによる収入減の問題で介護保険では2区分上位請求を可とし、利用者と事業所の中に大きな混乱をもたらしていることも強く訴えました。

コロナ禍でいっそう明らかになった社会インフラとしての社会福祉事業。3分野共同の懇談を通じて、施策の矛盾や課題が際立って見えてきます。11月にはコロナだけでなく社会福祉事業全般の要望項目で、障連協とともに政府交渉を予定しています。

各ブロックで地域学習交流会が開かれる!

●9/15 関東地域学習交流会

埼玉、東京、群馬から23名の参加。全国会議の説明と社会福祉法等一部改正法の学習。後半は参加者、各法人が抱えている悩みや課題などを交流。保育、障害、高齢分野がつながるきっかけになりました。

●10/3 中国・四国地域学習交流会

広島、岡山、島根などから34名の参加。コロナ集団感染の経験のみぬま福祉会太陽の里園部氏から、社会福祉連携推進法人等について石倉康次先生から報告いただきました。

●他の地域でも、準備中! ご期待ください!

全国社会福祉経営研究交流会 in 兵庫 実行委員会始まる

旧東海・近畿福祉経営研究交流会を引き継ぐ、全国版の社会福祉経営研究交流会です。

・開催予定日

2021年12月9日(木)・10日(金)

・開催地

兵庫県 舞子ヴィラホテル

・兵庫現地実行委員会に、東海近畿時代からの京都・愛知・大阪、そして全国会議からも実行委員として参加。一年以上をかけて熟成させていく魅力的な実行委員会です。関東からも実行委員会に参加です。

経営力アップ！ 財務管理研修(基礎編)が終了

9月16日、財務管理研修(基礎編)が行われました。参加パソコンはスタッフ入れて98台。瞬間的に99台となることも！

今回は、「第1章今経営職・管理職に求められる会計業務とは」と、「第2章現状の課題を数字で把握～決算書類の読み方」の資金収支計算書まで。

民主主義の要素から民主(的)経営の重要ポイントや、理念や地域との協力を大切に法人経営のお話。具体的な財務諸表の仕組みや関連性など。とても専門的ですがわかりやすい講義をしていただきました。次回は10月21日です。受講者の皆さんはぜひ自法人の決算書で復習をしてみてくださいね。

10月21日応用編の受講者追加募集・申込みフォーム

<https://forms.gle/7U9Le5DYVNMFUNHs6>

10/21(水)13:30~16:30 受講料 6000円(会員は3000円)

財務管理研修(応用編)

◆中長期的な経営の視点をもつ～中長期的財務管理～

◆目標の進捗と最新の状況をつかむ～月次の財務管理～

参加者感想アンケートより

・決算書の数字から法人の置かれている現状を知る大切さを学んだ。

減価償却累計額は、なんとなくその性質をわかっていたが、受講して明確に理解できた。

・遠方から現地に行って参加するのは、宿泊を伴うのでなかなか難しいのですがwebで気軽に参加でき大変助かります。

・月別資金収支計算書、今までは、数字を入力していただけていたのですが今回表の見方とポイントを教えて頂き今後は経営的な視点で入力をしていきたいと思いました。また、貸借対照表についても今回の学びを活かして、適切な運営が図れているかじっくりと見ていきたいと感じました。

・社会福祉法人制度改革から、経営力が求められてきていることに納得。公的責任を問いつつ、民主的な予算管理を行うにおいては、職員と同じ目的を共有しながら主体的に参加してもらうことの大切さを感じ、長期計画は予算においてもとても大事な視点だと思いました。

第二弾 WEB セミナー 労務管理研修『働き方改革関連法にどう対応していくか』

●12月9日(水)13時30分~16時30分

●講師紹介 特定社会保険労務士 井村佐都美氏

●講義内容

1. 働き方改革関連法による主な改正
2. 年5日の年次有給休暇義務
3. 時間外労働の上限規制
4. 雇用形態に関わらない公正な待遇を確保
均衡待遇と均等待遇の判定要素は？
同一労働同一賃金ガイドラインは？

申込みフォーム <https://forms.gle/ffdg7sHhKLJj78LL7>

●受講料(資料代): 一般お一人 6,000円
全国会議会員お一人 3,000円

受講料の入金確認後、ZOOM ミーティング URL をメールで送ります。研修資料は、研修実施日の前日までにメールで送ります。受講後のアンケートにもご協力ください。

●振込先: ゆうちょ銀行 口座名義 社会福祉経営
全国会議振替口座 00930-4-196543
通信欄に「労務管理研修」と「受講者の氏名」お書きください。

全国会議の活動報告

ここ1か月の動き

- ・9/3 政府懇談申入れ
- ・9/11 業務執行理事会、中四国ブロック会議
- ・9/15 関東地域学習交流会
- ・9/16 財務管理研修(基礎編)
- ・9/24 管理職養成学校事務局
- ・9/28 政府懇談会
- ・9/30 入会説明会+情勢学習会
- ・10/3 中国・四国地域学習交流会
- ・10/5 研修委員会、企画委員会
- ・10/9 業務執行理事会

当面の予定

- ・10/16 政府交渉要望書提出
- ・10/19 入会説明会+情勢学習会
- ・10/21 財務管理研修(応用編)
- ・10/22 管理職養成学校アフターフォロー企画
- ・10/28 事務局会議
- ・11/2 企画委員会
- ・11/4 研修委員会
- ・11/9 全国福祉経営研究会交流会実行委員会
- ・11/11 管理職養成学校事務局
- ・11/13 業務執行理事会
- ・11/15・16 障全協中央行動・政府交渉

入会説明会+情勢学習会

「全世代型社会保障と地位共生社会のつながりは?」「社会福祉連携推進法人とは?」今、学べき情勢学習会です。

10月19日(月)

15:30~17:10 (zoom)

・ごあいさつ・「全国組織結成の背景と意義」(会長 茨木範宏)

・学習会「地域共生社会の実現のための社会福祉法等の一部改正案のポイント」

講師: 山崎光弘(全国会議政策・運動委員会)

参加申込みフォーム

<https://forms.gle/W5iXP1ZfoalprgET6>

※お申込みいただいた方に zoom 参加の URL をメールいたします。

参加費無料



2020年度経営実態調査報告会

11月27日(金)13:30~16:30

2020年経営実態調査にご協力をありがとうございました。

今回取り組みました経営トップの意識調査、経営実態調査、決算からの、分析結果報告会(zoom)を開催します。お申込みは下記参加申込フォームよりお願いします。

<https://forms.gle/BLHnRYaUB1dZ3uHfA>

●参加費: 一般(非会員)お一人 6000円・会員お一人 3000円

●配布資料について

- ・報告会参加者: ①分析報告書
- ・回答いただいた全法人: ②集計一覧
- ・回答いただいた正会員法人: ③個別財務分析表

※②③の資料は、報告会参加にかかわらず対象法人に配布いたします。